

Smart 翻訳 利用マニュアル

2022年10月21日
NTT ビズリンク株式会社

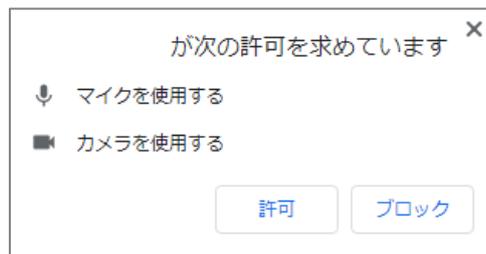
目次

1. 会議に参加する	2
1.1. 会議室への接続	2
1.2. 基本設定画面	5
1.2.1. 基本設定項目	6
1.2.2. 音声認識/翻訳エンジンの設定項目	7
2. 会議室の画面表示	18
2.1. 会議室の画面表示	19
2.2. 会議室のアイコン	19
3. テキストの送受信	22
3.1. テキスト送受信画面	22
3.2. 字幕翻訳機能オプション画面	23
3.3. テキストの送受信	24
3.4. テキスト表示の設定	26
3.5. テキストの保存	27
3.6. エラーログの表示	28

1. 会議に参加する

- 会議室へ接続をする際や設定画面などでご利用中のブラウザ、端末によって、カメラ、マイクの利用許可（共有）が必要になります。共有設定のポップアップ（下図参照）が表示されましたら、ブラウザの指示に従い、カメラ、マイクの許可（共有）を行ってください。詳細は各ブラウザの設定で確認をお願いします。

[例] Google Chrome の場合



1.1. 会議室への接続

- 「ご利用内容のご案内」に記載の WebRTC 接続 URL に Web ブラウザーでアクセスします。動作確認済みのブラウザ種別およびバージョン情報は以下の通りです。

ブラウザ：Google Chrome Version 72 以降

Mozilla Firefox Version 65 以降

- (1) 接続したい「会議室番号（数字 8 桁）」と「名前（任意）@xxx^{※1}」を入力してください。



※1 上記 xxx はお客さま専用払い出される WebRTC のサイト URL にある suffix (enter-以降の部分)

となります。

(例) WebRTC 接続 URL <https://enter-nttbiz.mc2.biz4f.com/> ⇒ [お名前]@[nttbiz](https://enter-nttbiz.mc2.biz4f.com/)

(2)表示言語を選択してください。(初期設定では「日本語」が選択されています。)



(3)「接続」をクリックしてください。(初回接続時、デバイスの設定画面が表示されます。)

- 既にデバイスの設定画面表示をしない設定にしている場合、または PIN コードが設定されていない場合はそのまま会議室へ接続します。



- デバイスの設定を行う場合（下記参照）、設定後に「開始」をクリックしてください。
「今後表示しない」へチェックを入れると、次回以降会議室への接続時にデバイスの設定が省略されます。

【デバイス設定画面】

- (4)PIN コードが設定されている会議室へ接続する場合、「接続」ボタンを押下後、以下の PIN コード入力画面が表示されますので、「PIN コード」をご入力の上、「接続」をクリックしてください。

【PIN コード入力画面】

1.2.基本設定画面

(1) 接続前の画面で「設定」をクリックしてください。



(2) 設定項目を任意で変更し、「OK」をクリックすると、変更が反映されます。



1.2.1.基本設定項目

各設定項目に関する説明は以下の通りです。

設定項目	説明
カメラ	会議で使用するマイクを選択できます。「背景差し替え」にチェックを入れると、カメラ映像に映る人物と背景を識別し、背景部分を隠して会議に参加できます。
マイク	会議で使用するマイクを設定できます。「初回接続時にマイクをミュートにします」へチェックを入れるとミュート状態で会議を開始できます。
スピーカー	会議で使用するスピーカーを設定できます。 「テスト音声の再生」をクリックするとテスト音声が出力されます。
接続前にデバイスの設定画面を表示する	会議室へ接続する際にデバイスの設定画面を表示するか設定できます。
帯域幅	映像の送受信品質を高・中・低から選択できます。
投票	「投票機能を利用する」にチェックを入れると、会議室内で投票機能を利用できます。
音声認識エンジン	会議室内での音声認識・翻訳機能の設定ができます。詳細は『1.2.2.音声認識/翻訳エンジンの設定項目』をご確認ください。
翻訳エンジン	
あなたの言語	
画面共有時のプレゼンテーション品質	会議室内での画面共有を行う際、画質重視によるほどプレゼンテーションの画質が綺麗になります。滑らかさ重視によるほど滑らかに再生されます。
切断時に確認を表示します	チェックを入れると会議室から退室する際にポップアップが表示されます。
フルモーションのプレゼンテーションを閲覧する	プレゼンテーションの滑らかさを30fpsに設定できます。
入力項目を初期値に戻す	設定した項目を全て初期値に戻します。
接続履歴を削除する	会議室への接続履歴を全て削除します。

1.2.2. 音声認識/翻訳エンジンの設定項目

- お申込みされている API エンジンの API キーが記載されている「字幕翻訳機能 ご利用内容のご案内」をお手元にご用意ください。
- 音声認識及び翻訳を行う場合は必ず設定をしてください。
- 設定が行われていない状態で会議室に入室すると、音声認識・翻訳機能をご利用頂けません。

設定

音声認識と翻訳

音声認識エンジン
COTOHA [▼] 利用設定

翻訳エンジン
COTOHA [▼] 利用設定

あなたの言語
日本語 (日本) [▼]

翻訳と音声読み上げは他の言語にする

出力言語
英語 [▼]

音声認識エンジンの設定

- (1) 音声認識で使用するエンジンをプルダウンから選択ください。

設定

音声認識と翻訳

音声認識エンジン
COTOHA [▼] 利用設定

翻訳エンジン
COTOHA [▼] 利用設定

あなたの言語
日本語 (日本) [▼]

翻訳と音声読み上げは他の言語にする

出力言語
英語 [▼]

- (2) 「利用設定」をクリックして、必要な認証キーを入力します。
- 音声認識エンジンを「未選択」の場合、利用設定はクリックできません。

設定

音声認識と翻訳

音声認識エンジン
 ▼ 利用設定

翻訳エンジン
 ▼ 利用設定

あなたの言語
 ▼

翻訳と音声読み上げは他の言語にする

出力言語
 ▼

・ COTOHA

(1) 「Enterprise ASR Domain id」、「Enterprise Client id」、「Enterprise Client secret」を入力してください。

➤ 「マスクアイコン」をクリックすると、入力内容を平文で表示できます。

COTOHA
 音声認識の利用設定 

Enterprise ASR Domain id

Enterprise Client id

Enterprise Client secret

認証キーをチェックする 登録 キャンセル

(2) 「認証キーをチェックする」をクリックしてください。認証が成功した場合は「OK」が表示されます。

➤ 認証に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

OK

認証キーをチェックする 登録 キャンセル

(3)登録をクリックしてください

- 上記のキーを入力し登録をクリックせずに「キャンセル」をクリックすると、入力項目が保存されません。
ご注意ください。

	認証キーをチェックする	登録	キャンセル
--	-------------	----	-------

・ Google Cloud

(1) APIキーを入力してください。

- 「マスクアイコン」をクリックすると、入力内容を平文で表示できます。

(2) 「認証キーをチェックする」をクリックしてください。認証が成功した場合「OK」が表示されます。

- 認証に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

(3) 「登録」をクリックしてください。

- 上記のキーを入力し登録をクリックせずに「キャンセル」をクリックすると、入力項目が保存されません。ご注意ください。

・ Azure

(1) 「APIキー」、「リージョン」を入力してください。

- 「マスクアイコン」をクリックすると、入力内容を平文で表示できます。

- 辞書付きAzure音声認識を利用する場合は、「カスタム設定」にチェックを入れ、表示されたカスタムキー入力欄にAzure専用ポータルから払い出されたカスタムキーを入力してください。辞書付きAzure音声認識とは、お客さまがAzure専用ポータル上で任意に辞書登録した単語を、会議中の音声認識結果に反映させる機能です。

Azure
音声認識の利用設定

APIキー

リージョン

カスタム設定

カスタムキー

認証キーをチェックする 登録 キャンセル

- (2) 「認証キーをチェックする」をクリックしてください。認証が成功した場合は「OK」が表示されます。
- API キー認証に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。
 - Azure の仕様上、カスタムキーのチェックは行うことができません。

OK

認証キーをチェックする 登録 キャンセル

- (3) 「登録」をクリックしてください。
- 上記のキーを入力し登録をクリックせずに「キャンセル」をクリックすると、入力項目が保存されません。ご注意ください。

認証キーをチェックする 登録 キャンセル

翻訳エンジンの設定

(1) 翻訳で使用するエンジンをプルダウンから選択ください。

設定

音声認識と翻訳

音声認識エンジン

COTOHA 利用設定

翻訳エンジン

COTOHA 利用設定

あなたの言語

日本語 (日本) ▼

翻訳と音声読み上げは他の言語にする

出力言語

英語 ▼

(2) 「利用設定」をクリックして、必要な認証キーを入力してください。

➤ 音声認識エンジンを「未選択」の場合、利用設定はクリックできません。

設定

音声認識と翻訳

音声認識エンジン

COTOHA 利用設定

翻訳エンジン

COTOHA 利用設定

あなたの言語

日本語 (日本) ▼

翻訳と音声読み上げは他の言語にする

出力言語

英語 ▼

・COTOHA

(1) 「Enterprise Client id」、「Enterprise Client id」を入力してください。

➤ 「マスクアイコン」をクリックすると、入力内容を平文で表示できます。

(2) 「認証キーをチェックする」をクリックしてください。認証が成功した場合は「OK」が表示されます。

➤ 認証に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

(3) 「登録」をクリックしてください

➤ 上記のキーを入力し登録をクリックせずに「キャンセル」をクリックすると、入力項目が保存されません。
ご注意ください。

・ Google Cloud

(1) 「APIキー」を入力してください。

➤ 「マスクアイコン」をクリックすると、入力内容を平文で表示できます。

(2) 「認証キーをチェックする」をクリックしてください。認証が成功した場合は「OK」が表示されます。

(3) 「登録」をクリックしてください

・ Azure

(1) 「APIキー」を入力してください。

- 「マスクアイコン」をクリックすると、入力内容を平文で表示できます。

(2) 「認証キーをチェックする」をクリックしてください。認証は成功した場合は、「OK」が表示されます。

- 認証に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

(3) 「登録」をクリックしてください

- 上記のキーを入力し登録をクリックせずに「キャンセル」をクリックすると、入力項目が保存されません。ご注意ください。

言語設定

(1) 字幕翻訳機能で自分が使用する言語を「あなたの言語」プルダウンから選択してください。

- 翻訳と音声読み上げを「あなたの言語」とは別言語に設定したい場合、「翻訳・音声読み上げは他の言語を設定する」にチェックし、「出力言語」を設定してください。

あなたの言語

日本語 (日本) ▼

翻訳と音声読み上げは他の言語にする

出力言語

英語 ▼

(2) 会議をする際はこの言語設定に従って、各機能が次表の通り動作します。

	「あなたの言語」のみ設定	「あなたの言語」と「出力言語」を設定
チャット入力	入力するチャットテキストの言語を「あなたの言語」で選択します	入力するチャットテキストの言語を「あなたの言語」で選択します
音声入力 (音声認識)	発話内容を「あなたの言語」でテキスト化します	発話内容を「あなたの言語」でテキスト化します
翻訳	受信したテキストを「あなたの言語」で翻訳します	受信したテキストを「出力言語」で翻訳します
音声読み上げ	受信したテキストを「あなたの言語」で音声読み上げします	受信したテキストを「出力言語」で音声読み上げします

[設定例 1] 日本人 (言語: 日本語) と別拠点の外国人 (言語: 英語) が会議する場合の設定

日本人は、あなたの言語: 日本語、出力言語: 設定なしを選択

	「あなたの言語」のみ設定
チャット入力	テキストチャットを「あなたの言語: 日本語」で入力可能です
音声入力 (音声認識)	発話内容を「あなたの言語: 日本語」でテキスト出力します
翻訳	「あなたの言語: 日本語」で翻訳します
音声読み上げ	「あなたの言語: 日本語」で音声読み上げします

外国人は、あなたの言語：英語、出力言語：設定なしを選択

	「あなたの言語」のみ設定
チャット入力	テキストチャットが「あなたの言語：英語」で入力可能です
音声入力（音声認識）	発話内容が「あなたの言語：英語」でテキスト出力します
翻訳	「あなたの言語：英語」で翻訳します
音声読み上げ	「あなたの言語：英語」で音声読み上げします

[設定例2] 日本人同士の複数拠点間の会議にて、ある拠点に外国人（言語：英語）が同席する場合の設定

あなたの言語：日本語、出力言語：英語を選択

	「あなたの言語」と「出力言語」を設定
チャット入力	テキストチャットが「あなたの言語：日本語」で入力可能です
音声入力（音声認識）	発話内容が「あなたの言語：日本語」でテキスト出力します
翻訳	「出力言語：英語」で翻訳します
音声読み上げ	「出力言語：英語」で音声読み上げします

- 辞書付きAzure音声認識を利用する場合、認識言語はAzure専用ポータルで発行したカスタムキーに基づいて自動で設定されるため、「あなたの言語」は選択不可となります。

音声認識エンジン

Azure ▼ 利用設定

翻訳エンジン

未選択（翻訳しない） ▼ 利用設定

あなたの言語

音声認識の言語はカスタムキーの発行時に指定した言語が使用されます。

日本語 (日本) ▼

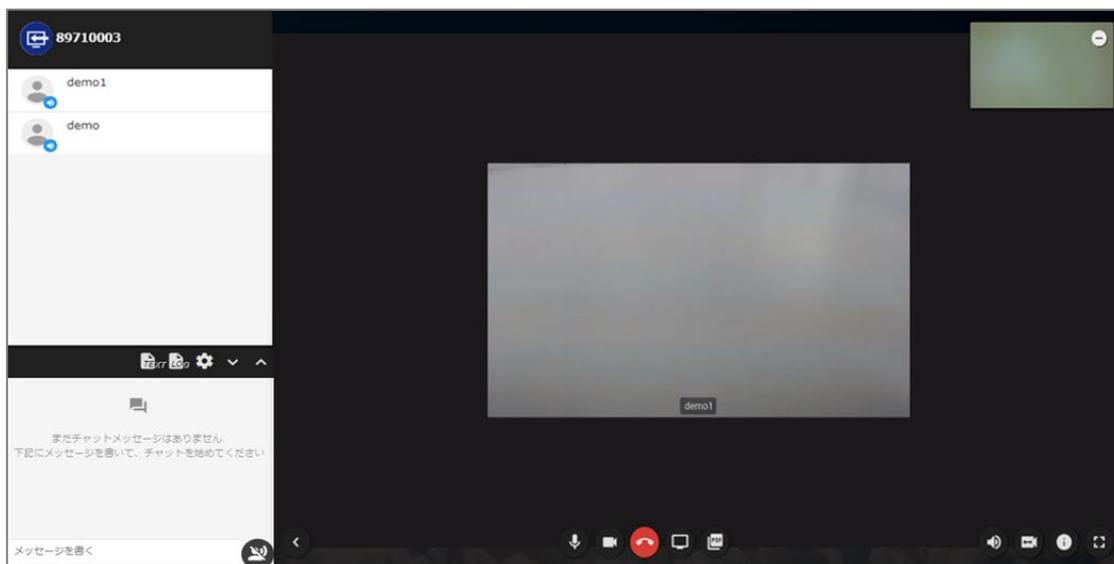
翻訳と音声読み上げは他の言語にする

2. 会議室の画面表示

会議に自分のみ参加の場合、以下の画面が表示されます。他の参加者が入室されるのをお待ちください。

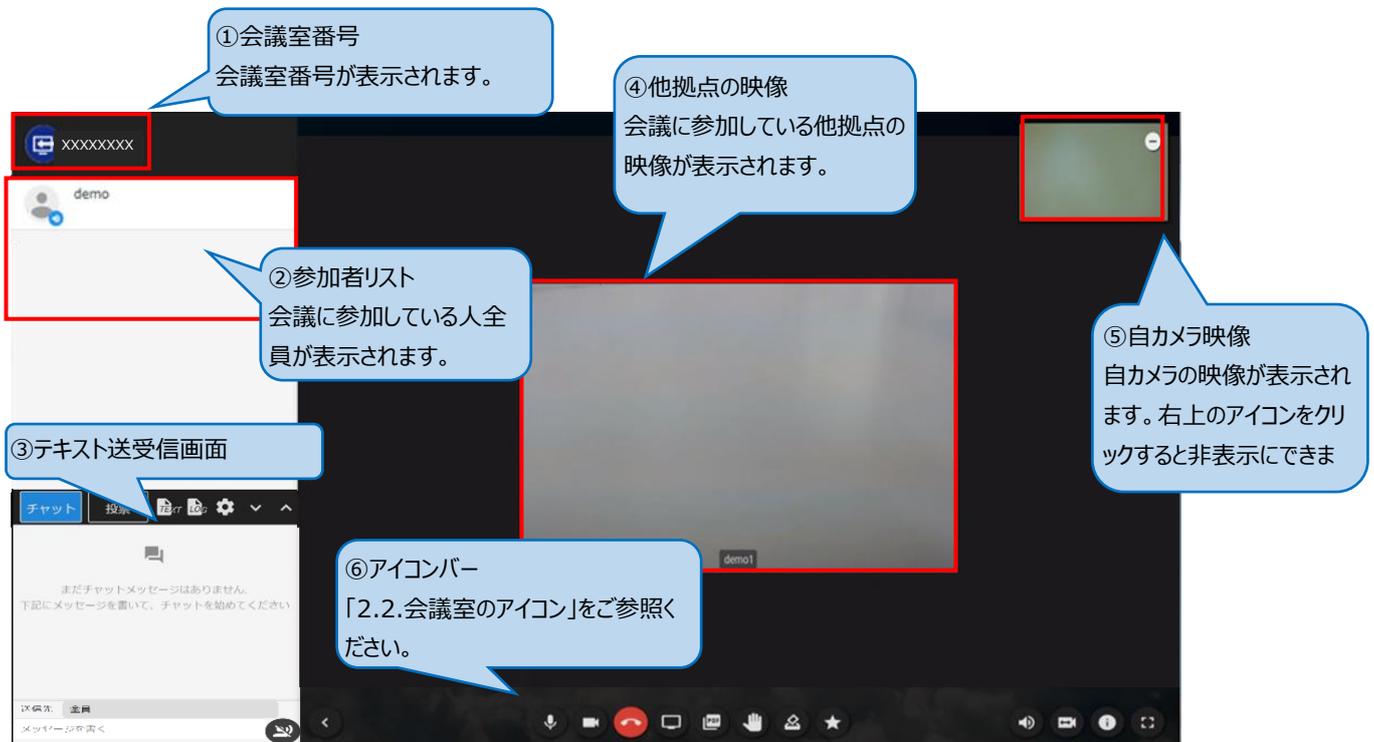


会議に他拠点に参加している場合、相手拠点の映像が表示されます。



- 会議室へ接続した際、ご利用中のブラウザ、端末によっては、ブラウザでのカメラ、マイクの利用許可（共有）が必要になります。「共有」のポップアップが表示されましたら、ご利用になるカメラ、マイクが選択されていることをご確認の上、「共有」ボタンを選択してください。

2.1.会議室の画面表示



2.2.会議室のアイコン

各種アイコンの説明は以下の通りです。

項目	アイコン	説明
サイドバー (←)		会議室番号、参加者リスト、テキスト送受信画面が非表示になり、その他の画面がフル表示されます。
サイドバー (→)		会議室番号、参加者リスト、テキスト送受信画面が表示されます。
マイクミュート	 	自分のマイクをミュートにし、他拠点へ自分のマイク音声流れなくなります。
カメラミュート	 	自分のカメラをミュートにし、他拠点へ自分の映像が映されなくなります。

<p>切断</p>		<p>会議室から退室できます。ポップアップが出現しますので「切断」をクリックしてください。</p> <p>※一度退室するとチャットメッセージやエラーログは残りません。</p> <p>必要な場合は必ず保存してから退室してください。</p> <div data-bbox="609 483 986 757" style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; background-color: #f9f9f9;"> <p>切断</p> <p>切断しますか？</p> <p>チャットメッセージの保存はお済みですか？ 切断するとチャットメッセージは残りません。</p> <p><input type="checkbox"/> 今後確認しない</p> <p style="text-align: right;"> キャンセル 切断 </p> </div>
<p>資料共有 (デスクトップ共有)</p>	 	<p>自端末の表示画面をそのまま共有することができます。</p>
<p>資料共有 (PDF&画像ファイル共有)</p>	 	<p>自端末に保存しているファイルまたは画像ファイルを会議参加中のユーザーに共有することができます。</p>
<p>挙手</p>	 	<p>挙手状態を参加者全体に通知することができます。</p>
<p>投票</p>	 	<p>投票によって会議中の意思確認を行うことができます。</p>
<p>スポットライト</p>	 	<p>自映像を、他参加者の会議映像画面でメイン映像として固定表示することができます。</p>

音量設定	  	<p>スピーカー音声のボリュームを変更できます。</p> <p>※歯車のアイコンをクリックすると使用するスピーカーを変更することができます。</p>
カメラとマイクの変更		<p>会議で使用するカメラとマイクを変更できます。</p>
通話統計		<p>映像や音声の送受信量等を確認できます。</p>
フルスクリーン	 	<p>画面をフルスクリーンにすることができます。</p> <p>※フルスクリーンを終了させるには Esc キーを押すか下のアイコンをクリックしてください。</p>
【テキスト送受信画面】 テキスト表示設定と保存		<p>チャット送受信画面にてテキストの表示設定やテキストの保存をすることができます。</p> <p>※詳細は 3 章をご参照ください。</p>
【テキスト送受信画面】 エラーログの表示		<p>テキスト送受信時に発生したエラー内容をログとして表示します。</p> <p>※詳細は 3 章をご参照ください。</p>
【テキスト送受信画面】 翻訳の設定		<p>音声認識・翻訳・音声読み上げ・字幕表示の設定変更・確認をすることができます。</p> <p>※詳細は 3 章をご参照ください。</p>
サイドバー（↓）		<p>チャット送受信画面、投票結果確認画面が非表示になり、参加者リストが大きく表示されます。</p>
サイドバー（↑）		<p>参加者リストが非表示になり、チャット送受信画面、投票結果確認画面が大きく表示されます。</p>

3. テキストの送受信

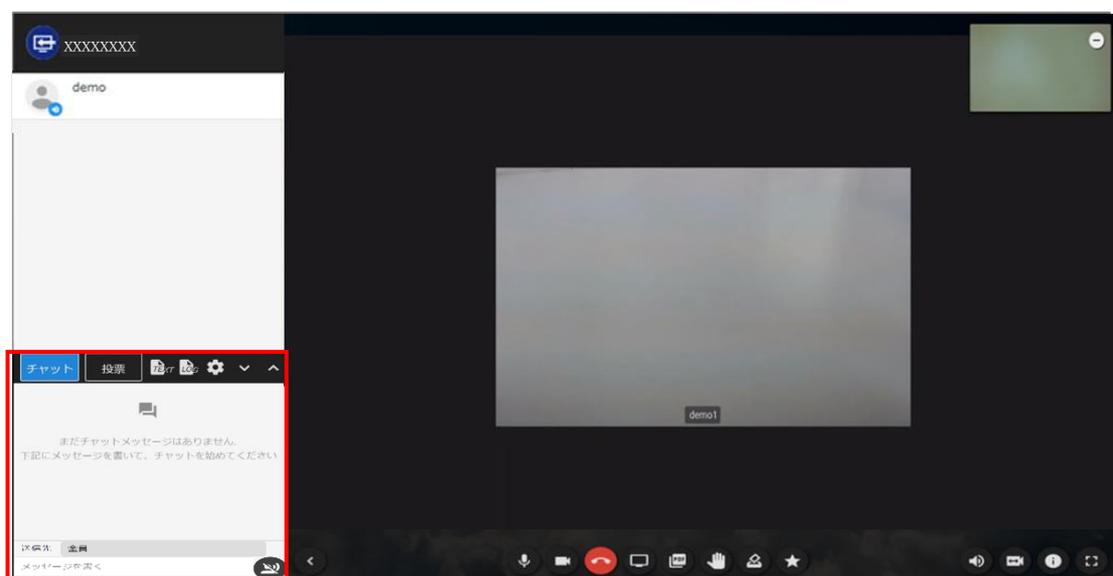
チャット機能：会議に参加している参加者とチャットすることが可能です。

字幕翻訳機能：音声認識・翻訳結果をテキストとして表示します。

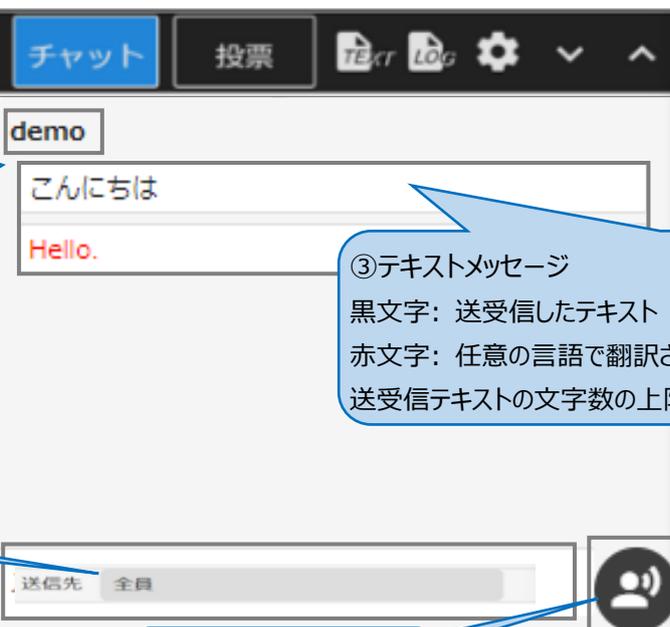
- ▶ 字幕翻訳機能をご利用の際は、基本設定画面で言語設定を事前に行ってください（詳細は 1.2.2 章の「言語設定」参照）。

3.1. テキスト送受信画面

チャット入力・音声認識で入力したテキストメッセージを入室中の全ユーザーの「テキスト表示欄」に表示します。



②テキストを送信したユーザーの名前



③テキストメッセージ
 黒文字：送受信したテキスト
 赤文字：任意の言語で翻訳されたテキスト
 送受信テキストの文字数の上限は各 API エンジン仕様に準じます。

⑤送信先指定

⑥メッセージ入力欄

④音声入力切替ボタン



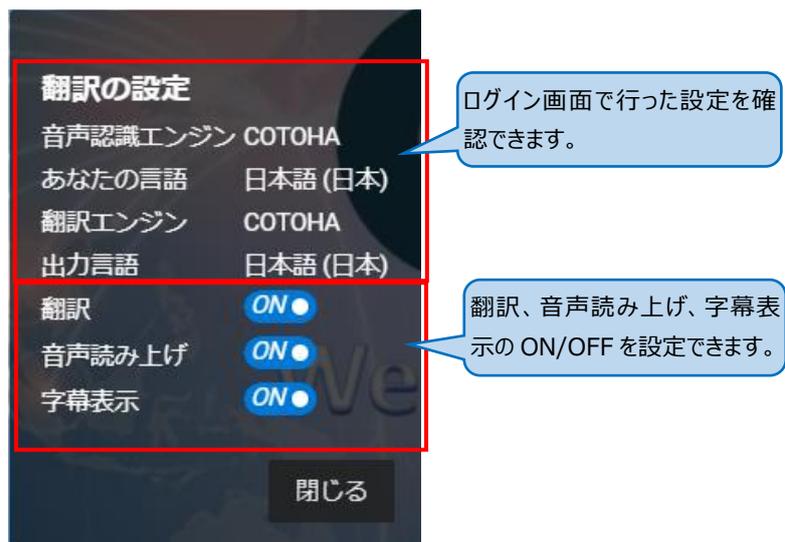
3.2. 字幕翻訳機能オプション画面

音声認識・翻訳・音声読み上げ・字幕表示の設定変更・確認ができます。

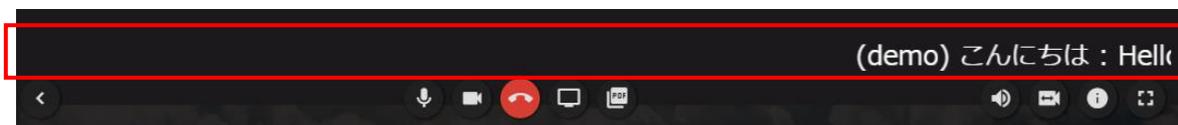
(1) 「字幕翻訳機能オプションボタン」をクリックしてください。



(2) 次の画面が表示されます。



- 「音声とビデオで接続」で入室時、「字幕表示」が ON の場合、最後に表示された原文と翻訳テキストが画面下部へ流れます。
- また、テキスト受信時、「音声読み上げ」が ON の場合、最後に表示された原文または翻訳テキストを「あなたの言語(または出力言語)」の合成音声で一度読み上げます。「あなたの言語(または出力言語)」と異なる言語の場合、音声読み上げはされません。なお、ご利用端末でデフォルトとして設定されたスピーカーを使用します。会議室への入室前にご利用端末の設定をご確認ください。



3.3.テキストの送受信

①チャット入力の場合

(1) 「メッセージを書く」の箇所にテキストを入力して enter キーを押下すると、入力したテキストが送信されます。

➤ 字幕翻訳機能をご利用の際、入力テキストの言語を「あなたの言語」で事前に設定してください。



(2) 送受信したテキストが表示されます。

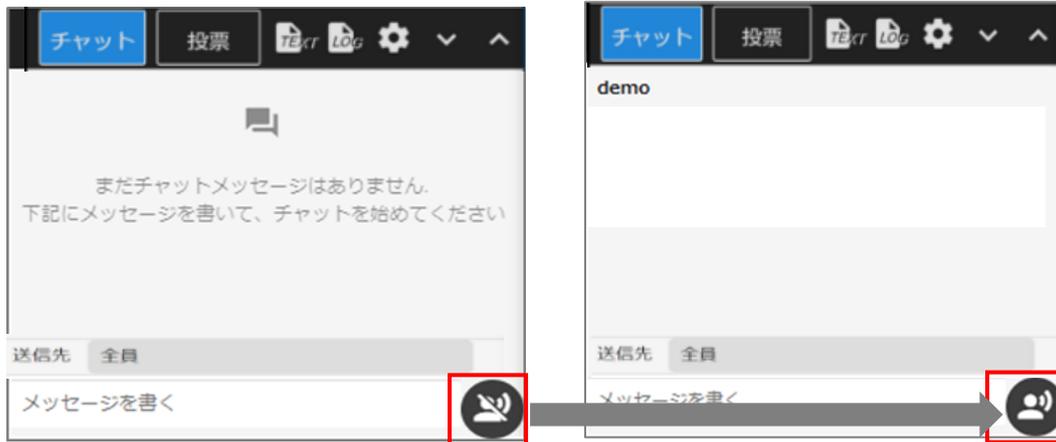
➤ 字幕翻訳機能をご利用の際、受信したテキストを「あなたの言語(または出力言語)」で翻訳して表示します。受信したテキストが「あなたの言語(または出力言語)」と同じ言語の場合、翻訳されません。



②音声入力の場合

- ご利用端末でデフォルトとして設定されたマイクを使用します。会議室への入室前にご利用端末の設定をご確認ください。

(1) 「音声入力ボタン」をオンに切り替えてください。

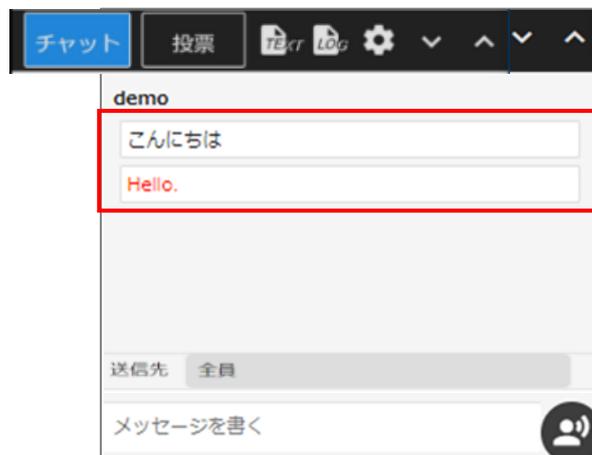


(2) 任意のマイクに向かって入力したい内容を発話します。発話内容が「あなたの言語」でテキスト化され、そのテキストが送信されます。

- 音声認識エンジンで「Google Cloud」をご利用になる場合、「音声入力ボタン」を ON から OFF にするまでの発話音声テキスト化されます。「Google Cloud」の音声認識では、15 秒ごとに課金されますので、15 秒経過すると「音声入力ボタン」が自動で OFF に切り替わります。

(3) 送受信したテキストが表示されます。

- 字幕翻訳機能をご利用の際、選択した翻訳言語と異なる言語のテキストを受信した場合、受信したテキストを自動で翻訳して表示します。



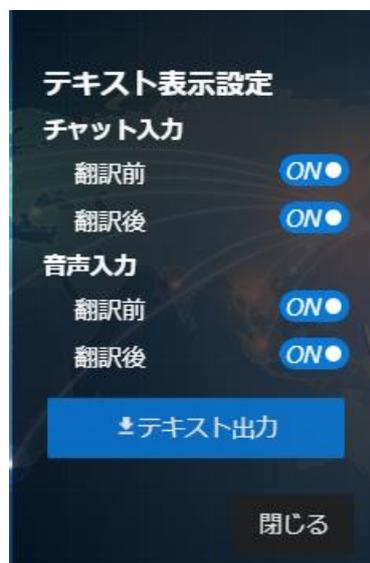
3.4.テキスト表示の設定

テキスト表示欄のメッセージの表示設定を変更できます。

(1) 「テキスト表示設定ボタン」  をクリックします。



(2) 次の画面で表示設定を変更できます。



項目	説明
チャット入力 翻訳前	テキストで入力した翻訳前のチャットの表示/非表示を切りかえることができます。
チャット入力 翻訳後	テキストで入力した翻訳後のチャットの表示/非表示を切り替えることができます。
音声入力 翻訳前	音声入力した翻訳前のチャットの表示/非表示を切りかえることができます。
音声入力 翻訳後	音声入力した翻訳後のチャットの表示/非表示を切りかえることができます。

3.5.テキストの保存

テキスト表示欄に表示中のテキストを.txt形式で出力できます。

(1) 「テキスト表示設定ボタン」  をクリックします。



(2) 「テキスト保存ボタン」をクリックすると、テキスト表示欄のテキストを.txt形式で出力できます。

➤ 保存先のフォルダは使用中のブラウザの設定に依存します。



3.6.エラーログの表示

テキスト送受信時に発生したエラー内容をログとして表示します。

- エラーログは新規 120 件まで表示されます。120 件を超えると、古いログから順に自動消去されます。
- ルーム画面から退室した時点でエラーログは自動消去されます。

(1) 「ログボタン」  をクリックします。

- エラーが発生している場合、ログボタン上に「!」マークが表示されます。



(2) エラーログが表示されます。